

農業情報（令和6年10月）

内容	写真等	とき・ところ 主体・対象（構成員数）
<p>大府市長が「おおぶニック学校給食米」を収穫</p> <p>大府市内で有機農業を推進する組織「おおぶニックのWA」の水稲生産者は、有機農業で生産した米「おおぶニック学校給食米」の生産に取り組んでいます。今作は収穫期を迎え、市長が参加して収穫作業が行なわれました。収穫したほ場では、生育が良好で雑草の発生も少なく、収量は慣行栽培並みでした。「おおぶニック学校給食米」は、2023年度から市内全ての小・中学校及び公立保育園の給食で提供されています。市長は、給食での提供拡大や環境負荷低減のため、「おおぶニック学校給食米」の生産拡大を期待していました。意見交換では、病害虫や雑草被害による収量低下が課題にありました。農業改良普及課は、機械除草機の除草効果・省力効果の実証試験を支援しています。</p>	 <p>「おおぶニック学校給食米」収穫の様子</p>	<p>令和6年10月24日 大府市</p> <p>おおぶニックのWA (水稲生産者6名)</p>